



前沢地区 地域計画 課題と将来の方向性 ダイジェスト版

【前沢地区の農用地等面積】 190.6 ha

うち 【田】 169.1 ha 【畑】 21 ha

(農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 163.9 ha)

・今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 18.6ha

・前沢地区における 75 才以上の農業者の農地面積 合計 53.1 ha

・主な生産品目： 水稲、野菜、肥育牛、繁殖牛、育成牛など

(令和7年8月 26 日現在)

地域農業の課題

1. 生産作目の偏り

└─ 主にひとめぼれ・もち米中心(他は野菜・牛)

2. 農地・水利の物理的課題

└─ 40 年以上前のほ場整備(水田 10a 区画、土水路)

└─ 水管理・堰払いが困難

└─ 水が不足することがある

└─ ぬかるみでトラクターがスタックする場合も

3. 担い手不足

└─ 若い農家が少ない

└─ 担い手確保が困難

4. 農地の集積・集約

└─ 小規模農家等の離農時、集約化の調整が必要

└─ 現状、担い手への集積はほぼ完了だが更なる
効率化余地

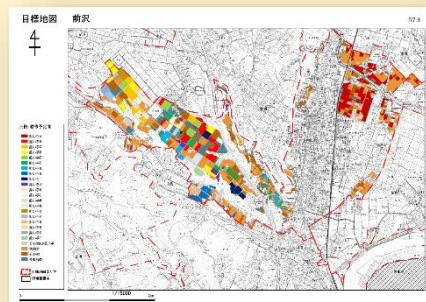
5. 基盤整備未着手

└─ 現状でスマート農業等新技術の導入が困難

6. 地域ぐるみ活動の必要性

└─ 地域住民(非農家含む)による保全活動・営農
環境美化の必要性

前沢地区の目標地図



地域計画は、奥州市内 45 地区で策定をしました。

地域計画は、地域の実情に合わせた取り組みを進めるため、地域の話し合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめたものです。また、農地一筆ごとに 10 年後の耕作者を取りまとめた「目標地図」も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか?」、「困り事がありますか?」、「やってみたい農業はありますか?」など、話し合ってみてはいかがでしょうか。

地域農業の方向性

1. 主な生産品目の維持・継続

- ― ひとめぼれ・もち米の生産
- ― 野菜(きゅうり・ピーマン)栽培
- ― 肥育牛、繁殖牛、育成牛等の畜産

2. 担い手への集積・集約

- ― 担い手(法人・生産組合)による効率的な農地利用
- ― 離農時の円滑な集約化(十分な話し合い・分担作業)

3. スマート農業・省力化技術導入

- ― GPS 田植え機／ドローンによる防除など
- ― 基盤整備事業の実施が導入の前提

4. 省農薬栽培等環境負荷低減

- ― 契約栽培米中心に省農薬実施

5. 多面的機能保全活動(地域ぐるみ)

- ― 農用地・水路・農道等の維持保全活動
- ― 非農家含む地域全体で営農環境美化

6. 基盤整備事業の推進

- ― 若手農家中心に機運醸成、関係機関への相談

7. 農地中間管理機構の活用

- ― 貸借契約権利設定による担い手への面的集積促進

8. 保全管理用地の拡充(住宅地等周辺)

- ― 転用予定地域では保全管理優先

このダイジェスト版を「地域の話し合いで使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しすることもできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

※個人情報に該当する部分は掲載していません

■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

▶ 市ホームページでの検索方法

奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→「17284」を入力→検索

▶ スマホやタブレットなどで下記QRコードを読み込む



■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室(TEL 0197-34-2371)

